

## 指定管理者が行う公の施設の管理状況報告（令和5年度分）

## &lt; 県の評価等 &gt;

施設所管部名： 県土整備部

## 1 指定管理者の概要等

施設の名称及び所在	県営都市公園 北勢中央公園（四日市市西村町地内）
指定管理者の名称等	株式会社名阪造園 代表取締役 田中清平（四日市市野田2丁目5-23）
指定の期間	令和5年4月1日 ～ 令和10年3月31日
指定管理者が行う管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園の維持修繕及び巡視点検に関する業務</li> <li>・公園の利用者への案内に関する業務</li> <li>・条例に基づく公園の利用時間の変更、公園内の行為の制限、利用の禁止又は制限</li> <li>・公園施設のうち野球場、テニスコートの利用の許可</li> <li>・公園の利用の促進</li> <li>・その他の業務</li> </ul>

## 2 施設設置者としての県の評価

※指定管理者が変わった場合、前年度の評価は斜線を記入しています。

評価の項目	指定管理者の自己評価		県の評価		コメント
	R4	R5	R4	R5	
1 管理業務の実施状況	B	B			植物管理や公園施設の管理を適切に行った。 また、生物調査に基づく苗木の育成や植栽の実施、枝葉など副産物の再生利用など、特色ある取組を行った。
2 施設の利用状況	B	B			公園ホームページやSNSを活用した情報発信を行うとともに、園内写真の撮影イベントなどを開催し、公園の利用促進に努めた。
3 成果目標及びその実績	D	B	+		利用者満足度は82.7%であり、目標達成となった。 ※ 成果目標は、令和4年度評価までの「公園利用者数」に替えて、令和5年度評価からは「公園利用者満足度」に変更しています。

※「評価の項目」の県の評価

「+」（プラス） → 指定管理者の自己評価に比べて高く評価する。  
「-」（マイナス） → 指定管理者の自己評価に比べて低く評価する。  
「 」 （空白） → 指定管理者の自己評価と概ね同じ評価とする。

総括的な評価	<p>&lt; 指定管理者の評価に対する県の評価 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「1 管理業務の実施状況」 業務仕様書に基づき適切に行っており、指定管理者の自己評価と同じ評価とした。</li> <li>・「2 施設の利用状況」 公園利用者数自体は伸び悩んでいるものの、マルシェイベントや腐葉土等の園芸資材の配布、カブトムシ幼虫掘りの実施、さらにはレンタサイクルの試験運用を開始するなど公園の利用促進に向けて積極的に取り組んだと認められる。公園HPのデザイン刷新と頻繁な情報発信など、広報面の積極的な取組が認められることから、指定管理者の自己評価と同じ評価とした。</li> <li>・「3 成果目標及びその実績」 成果目標とする公園利用者満足度が82.7%であり、目標達成となった。適切に施設の維持・管理を行いつつ、利用促進に努めた結果といえることから、県としても指定管理者の自己評価と同じ評価とした。</li> </ul> <p>&lt; 今後の課題又は指定管理者への期待 &gt;</p> <p>引き続き、利用者の安全確保に向けた施設の適切な維持管理の徹底とともに、スポーツ施設と恵まれた自然をともに有する当公園の特色を最大限に活かし、公園利用者数の増加に向けて、更なる利用促進と公園の魅力向上につなげる施策展開を期待する。</p> <p>県としても、県・指定管理者・関係市町で構成する「公園利用促進協議会」を設置し、当公園の利用促進に向けた施策の検討に関する議論を深めていく。</p>
--------	---

# < 指定管理者の評価・報告書（令和5年度分） >

指定管理者の名称： 名阪造園株式会社

## 1 管理業務の実施状況及び利用状況

### (1) 管理業務の実施状況

#### ① 県営都市公園事業の実施に関する業務

- ・公園の利用促進に向けて、各種イベントを計13回を実施した。  
〔主なイベント〕  
アオゾラマルシェ、各種観察会（ホタル、野鳥など）、北勢3公園合同キーワードを探せ、フォト募集、秋の公園DAY、北中マルシェ、門松づくり、資材等配布（薪・腐葉土など）、カブトムシ幼虫掘り など
- ・園内環境の維持のため、緑地管理を徹底したほか、生物多様性を重視し、苗木の育成、苗木の植栽既存生物調査等を継続的に実施した。
- ・誘致イベントとしては、フリーマーケットやお花見時期のキッチンカーがあった。
- ・SNSやブログ等で日々の情報やイベント告知を行った。  
またHPのリニューアルを行い、ウォーキングマップの更新や、施設のWeb予約を開始した。
- ・レンタサイクルの仮運用、セルフガイドマップの作成、無料貸出遊具のリニューアルを行った。

#### ② 施設及び設備の維持管理及び修繕に関する業務

- ・電気・消防・上水道・浄化槽設備の点検、遊具定期点検は、専門業者に委託して実施した。  
また、毎日の巡回時において、目視等で日常点検を行い、異常の早期発見に努めた。
- ・園内施設の修繕実施は次のとおりである。  
人工芝の部分張替（テニスコート）、陥没部分の修繕（東エントランス）、遊具の着地点の土の補充（自然探索エリア）、ゲート内の土砂撤去（東エントランス）、敷石修繕（水のプラザ）、ナイター照明修理（野球場）、マイクの修繕（野球場）、散水栓修繕（野球場）、ソーラー発電時計修繕（野球場）、ベンチ修繕（野球場）、更衣室給湯器修繕、倉庫ドアガラス修繕

#### ③ 県施策への配慮に関する業務

- ・緑地管理で生じた竹・枝・葉のチップ化や堆肥化〔持続可能な循環型社会の創造に向けた環境保全活動〕
- ・人柄、適性、能力を重視し、性別に関係なく幅広い人材をスタッフとして採用〔男女共同参画社会の実現〕
- ・子育てと仕事を両立できる体制づくり〔次世代育成支援の推進〕

#### ④ 情報公開・個人情報保護に関する業務

- ・各種規程に基づき適切に実施した。なお、令和5年度に文書の開示請求はなかった。
- ・個人情報保護管理マニュアルに基づき、スタッフを対象とした研修会を実施した。

#### ⑤ その他の業務

- ・不適切な公園利用に対する指導を適宜行った。（例：水のプラザでのスケートボード使用等）
- ・過年度に発生した窃盗事案の再発防止に向けて、警告看板等の掲示や、正面ゲートの毎日閉門を引き続き行っている。

### (2) 施設の利用状況

年間公園利用者数 111,409人 （前年度： 175,803人 対比： 63.4%）

〔内訳〕 園内利用者数 78,029人 （前年度： 139,022人 対比： 56.1%）  
野球場利用者数 11,151人 （前年度： 10,753人 対比：103.7%）  
テニスコート利用者数 22,229人 （前年度： 26,028人 対比： 85.4%）

## 2 利用料金の収入の実績

7,395,436円

〔内訳〕 有料施設の利用に伴う収入

7,354,820円（野球場：1,291,840円、テニスコート：6,062,980円）

行為許可に伴う収入

40,616円（ロケーション：7件 9,240円、催しに伴う占用許可：6件 31,376円）

## 3 管理業務に関する経費の収支状況

（単位：円）

収入の部			支出の部		
	R 4	R 5		R 4	R 5
指定管理料	64,071,800	71,700,000	事業費	40,404,243	43,807,472
利用料金収入	7,488,140	7,395,436	管理費	31,644,162	34,651,098
その他の収入	688,676	591,511	その他の支出	0	0
合計 (a)	72,248,616	79,686,947	合計 (b)	72,048,405	78,458,570
収支差額 (a)-(b)	200,211	1,228,377	/		

※指定管理者が変わった場合、前年度の収支状況には斜線を記入しています。

※参考

利用料金減免額	なし
---------	----

## 4 成果目標とその実績

成果目標	<p>利用者満足度 82%            （なお、77%以上を「B評価（標準）」として目標達成とする）</p> <p>〔その他の目標値〕            年間公園利用者数： 245,000人            利用者満足度（イベント時）： 90%            SNS「いいね」獲得数： 2,000件            園内マップ更新数： 1回/年            地域性苗年間植栽本数： 100本</p>
成果目標に対する実績	<p>利用者満足度 82.7%</p> <p>〔その他の目標値〕            年間公園利用者数： 111,409人            利用者満足度（イベント時）： 91.5%            SNS「いいね」獲得数： 3,588件（Facebook、Instagram、X）            園内マップ更新数： 1回/年            地域性苗年間植栽本数： 100本</p>
今後の取組方針	<p>利用者満足度は目標を達成できた。            しかしながら、公園利用者数は、目標値を下回り、かつ令和4年度実績も下回る結果となった。引き続きイベントの実施・誘致を更に進めるとともに、スポーツ施設と豊かな里山環境を共に有する恵まれた園内環境を活かし、新たな客層の獲得にも挑戦していく。            具体的には、令和6年度以降、園内をめぐるウォーキングマップの新コースの設定や、サイクルマップの作成等を順次実施し、新規客層の拡大はもちろんのこと、何度でも公園を訪れていただく仕掛けづくりを全力で進めていく。また、有料施設（野球場、テニスコート）のユーザー獲得のための様々な働きかけを行っていく。</p>

## 5 管理業務に関する自己評価

※指定管理者が変わった場合、前年度の評価は斜線を記入しています。

評価の項目	評価		コメント
	R4	R5	
1 管理業務の実施状況	B	B	公園の適切な利用に関する案内、公園施設の日常点検や清掃、公園全体における適切な緑地管理を随時行い、利用者が安らぐことができる、安全・安心な場の提供に努めた。
2 施設の利用状況	B	B	公園の適正な維持管理等の実施に加え、多様なイベントを開催することで利用促進を図った。
3 成果目標及びその実績	D	B	公園利用者の満足度は、成果目標を達成した。

※評価の項目「1」の評価 :

「A」 → 業務計画を順調に実施し、特に優れた実績を上げている。  
「B」 → 業務計画を順調に実施している。  
「C」 → 業務計画を十分には実施できていない。  
「D」 → 業務計画の実施に向けて、大きな改善を要する。

※評価の項目「2」「3」の評価 :

「A」 → 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。  
「B」 → 当初の目標を達成している。  
「C」 → 当初の目標を十分には達成できていない。  
「D」 → 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。

総括的な評価	<p><b>●上記の評価に至った根拠・理由</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>成果目標に対する達成度</b> 利用者満足度は82.7%となり、成果目標（77%以上）を達成した。</li> <li>・ <b>残されている課題</b> 利用者数の増加が喫緊の課題である。 主催イベントに加えて、誘致イベントの開催や、キッチンカー誘致が少しずつ定着しつつある状況ではあるが、PRを更に積極的に行い、公園の利用促進を図っていく必要がある。 また、平成5年の開園から30年以上が経過し、施設の老朽化が進行している。公園利用者の安全確保と満足度向上のため、県と連携して、計画的に設備等の更新や修理・修繕を進めていく必要がある。</li> <li>・ <b>その他</b> 過年度から継続して、生物多様性を重視し、地域性苗木の育成・植樹や、生物調査等を継続的に実施した。 なお、当年度における新たな取組としては、有料施設（テニスコート）利用者の快適性向上のため、日よけ設備（タープ）を設置するなど、環境整備を推進した。また、公園HPのリニューアルを行ってスマートフォンからも閲覧しやすいデザインとしたほか、ウォーキングマップ等の更新や、施設のWeb予約（仮予約まで対応）の運用開始、レンタサイクルの仮運用の開始、セルフガイドマップの作成・発信、無料貸出遊具のリニューアル等を行った。</li> </ul>
--------	--